



## 平成27年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年4月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 不二越

コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 本間 博夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長

(氏名) 薄田 賢二

TEL 03-5568-5210

四半期報告書提出予定日 平成27年4月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年11月期第1四半期の連結業績(平成26年12月1日～平成27年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年11月期第1四半期	51,603	△11.1	4,636	△4.1	4,261	△4.9	2,766	27.7
26年11月期第1四半期	58,029	46.7	4,836	105.0	4,482	90.9	2,167	169.9

(注) 包括利益 27年11月期第1四半期 3,236百万円 (22.1%) 26年11月期第1四半期 2,651百万円 (△52.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年11月期第1四半期	11.21	—
26年11月期第1四半期	8.72	—

(注) 連結子会社のうち在外子会社については、従来9月30日現在の財務諸表を使用しておりましたが、平成26年11月期より、11月30日現在の財務諸表を使用することに変更しております。当該子会社の平成25年10月及び11月の2ヶ月間の実績を除いた調整後の平成26年11月期第1四半期連結累計期間業績との対比につきましては、(添付資料)2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年11月期第1四半期	258,983	99,543	36.1	378.35
26年11月期	255,680	97,569	35.8	370.91

(参考) 自己資本 27年11月期第1四半期 93,491百万円 26年11月期 91,545百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年11月期	—	0.00	—	8.00	8.00
27年11月期	—	—	—	—	—
27年11月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年11月期の連結業績予想(平成26年12月1日～平成27年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	108,000	△2.6	9,500	△5.7	9,000	△4.9	5,500	16.1	22.28
通期	225,000	3.1	20,500	10.4	19,500	5.9	12,000	20.8	48.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

在外連結子会社の平成25年10月及び11月の2ヶ月間の実績を除いた調整後の対前期および対前年同四半期増減率につきましては、(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年11月期1Q	249,193,436 株	26年11月期	249,193,436 株
27年11月期1Q	2,089,693 株	26年11月期	2,377,918 株
27年11月期1Q	246,891,204 株	26年11月期1Q	248,595,618 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年12月1日～平成27年2月28日)の当社グループをとり巻く環境は、国内での消費税引き上げの影響、中国をはじめとした新興国経済の成長鈍化など一部に弱さも見られるものの、米国を中心とした先進国経済の回復基調の継続と、海外の自動車生産の堅調な推移などから、引き続き緩やかに回復しております。

このような状況のもと、当社グループは、工具、工作機械、ロボット、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かし、海外の現地ユーザーを中心とした新規開拓や、新商品の投入、既存商品のラインナップの拡充などによる売上拡大にとり組むとともに、生産性の向上をはじめとしたトータルコストダウンの成果のとり込みなど、収益改善をすすめてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、516億3百万円(前年同期比11.1%減)、このうち、国内向けの売上高は277億4百万円(同0.2%増)、海外売上高は238億99百万円(同21.4%減)となりました。利益面につきましては、営業利益は46億36百万円(同4.1%減)、経常利益は42億61百万円(同4.9%減)、四半期純利益は27億66百万円(同27.7%増)となりました。

なお、連結子会社のうち在外子会社については、従来9月30日現在の財務諸表を使用しておりましたが、前連結会計年度より、11月30日現在の財務諸表を使用することに変更しております。この変更により、在外子会社については、前第1四半期連結累計期間は5ヶ月となっております。当該子会社の平成25年10月及び11月の2ヶ月間の実績を除いた調整後の平成26年11月期第1四半期連結累計期間業績との対比につきましては、次のとおりであります。

	売上高	営業利益	経常利益
27年11月期第1四半期累計期間(百万円)	51,603	4,636	4,261
調整後前年同期(百万円)	47,295	4,326	3,943
調整後増減率	9.1%	7.2%	8.1%

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

- ①機械工具事業では、自動車や航空機、産業機械分野における国内外の需要とり込みに加え、工具やロボットの新品を投入しましたが、前連結会計年度の在外子会社の決算期変更に伴う影響を受け、機械工具トータルの売上高は166億52百万円(前年同期比8.2%減)となり、営業利益は16億74百万円(同5.1%減)となりました。
- ②部品事業につきましては、自動車や建設機械分野の拡大する需要をとり込んだものの、前連結会計年度の在外子会社の決算期変更に伴う影響を受け、売上高は307億35百万円(前年同期比14.2%減)となり、営業利益は24億54百万円(同9.9%減)となりました。
- ③その他の事業につきましては、特殊鋼の需要回復により、売上高は42億15百万円(前年同期比4.2%増)、営業利益は5億6百万円(同50.8%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、2,589億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億3百万円増加しました。主として、投資有価証券が24億52百万円、有形固定資産が13億39百万円、たな卸資産が10億9百万円増加し、受取手形及び売掛金が19億41百万円減少しております。

負債合計は、1,594億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億29百万円増加しました。主として、借入金が103億10百万円増加し、未払法人税等が32億41百万円、支払手形及び買掛金が22億70百万円、その他流動負債の未払費用が20億95百万円それぞれ減少しております。

純資産合計は、995億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億73百万円増加しました。主として、その他有価証券評価差額金が13億30百万円、利益剰余金が13億20百万円増加し、為替換算調整勘定が9億8百万円減少しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年11月期の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想については、平成27年1月15日発表の予想数値から変更はありません。

なお、連結子会社のうち在外子会社については、従来9月30日現在の財務諸表を使用しておりましたが、前連結会計年度より、11月30日現在の財務諸表を使用することに変更しております。この変更により、在外子会社については、前第1四半期連結累計期間は5ヶ月となっております。当該子会社の平成25年10月及び11月の2ヶ月間の実績を除いた調整後の前第2四半期累計期間及び前年通期との増減率につきましては、次の通りであります。

	売上高	営業利益	経常利益
連結業績予想 27年11月期第2四半期累計期間（百万円）	108,000	9,500	9,000
調整後前年同期（百万円）	100,173	9,566	8,928
調整後増減率	7.8%	△0.7%	0.8%

	売上高	営業利益	経常利益
連結業績予想 27年11月期 通期（百万円）	225,000	20,500	19,500
調整後前年同期（百万円）	207,491	18,064	17,880
調整後増減率	8.4%	13.5%	9.1%

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に基づき決定する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が1,213百万円、退職給付に係る負債が373百万円、利益剰余金が542百万円それぞれ増加しております。なお、四半期連結損益計算書に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,932	24,704
受取手形及び売掛金	49,906	47,964
商品及び製品	20,834	19,799
仕掛品	12,191	13,638
原材料及び貯蔵品	11,319	11,917
その他	9,258	7,700
貸倒引当金	△114	△91
流動資産合計	127,328	125,633
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,422	29,658
機械装置及び運搬具(純額)	46,190	48,886
その他(純額)	18,954	17,361
有形固定資産合計	94,566	95,906
無形固定資産	932	943
投資その他の資産		
投資有価証券	21,995	24,447
退職給付に係る資産	6,869	8,073
その他	4,005	3,996
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	32,852	36,499
固定資産合計	128,351	133,349
資産合計	255,680	258,983
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	47,483	45,212
短期借入金	13,718	28,588
1年内償還予定の社債	20	—
1年内返済予定の長期借入金	19,026	18,594
未払法人税等	4,462	1,220
その他	18,620	13,679
流動負債合計	103,331	107,296
固定負債		
長期借入金	31,392	27,263
役員退職慰労引当金	30	32
退職給付に係る負債	11,062	11,286
負ののれん	1	0
その他	12,292	13,560
固定負債合計	54,779	52,143
負債合計	158,111	159,440

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,561	11,561
利益剰余金	56,970	58,291
自己株式	△1,418	△1,221
株主資本合計	83,188	84,706
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,656	9,986
為替換算調整勘定	753	△154
退職給付に係る調整累計額	△1,052	△1,046
その他の包括利益累計額合計	8,357	8,785
少数株主持分	6,023	6,051
純資産合計	97,569	99,543
負債純資産合計	255,680	258,983

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)
売上高	58,029	51,603
売上原価	44,947	39,443
売上総利益	13,082	12,160
販売費及び一般管理費	8,246	7,523
営業利益	4,836	4,636
営業外収益		
受取利息	19	15
受取配当金	25	71
負ののれん償却額	3	0
持分法による投資利益	10	11
その他	184	113
営業外収益合計	243	212
営業外費用		
支払利息	300	285
売上割引	132	114
為替差損	59	128
その他	105	60
営業外費用合計	597	588
経常利益	4,482	4,261
特別利益		
固定資産売却益	0	3
特別利益合計	0	3
特別損失		
固定資産除却損	36	8
独占禁止法等関連損失	558	—
特別損失合計	594	8
税金等調整前四半期純利益	3,888	4,256
法人税、住民税及び事業税	1,385	1,078
法人税等調整額	272	336
法人税等合計	1,658	1,415
少数株主損益調整前四半期純利益	2,229	2,840
少数株主利益	62	74
四半期純利益	2,167	2,766



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,229	2,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△505	1,332
為替換算調整勘定	956	△927
在外子会社年金債務調整額	△51	—
退職給付に係る調整額	—	5
持分法適用会社に対する持分相当額	21	△15
その他の包括利益合計	421	395
四半期包括利益	2,651	3,236
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,450	3,194
少数株主に係る四半期包括利益	200	41

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,148	35,836	4,044	58,029	—	58,029
セグメント間の内部売上高 又は振替高	919	156	2,110	3,186	(3,186)	—
計	19,067	35,992	6,155	61,215	(3,186)	58,029
セグメント利益	1,764	2,723	336	4,824	12	4,836

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,652	30,735	4,215	51,603	—	51,603
セグメント間の内部売上高 又は振替高	365	212	2,136	2,713	(2,713)	—
計	17,017	30,947	6,351	54,317	(2,713)	51,603
セグメント利益	1,674	2,454	506	4,636	0	4,636

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。